

UpToDate®

Smarter Decisions. Better Care.

はじめてのUpToDate

貴施設はUpToDate契約施設になっています。

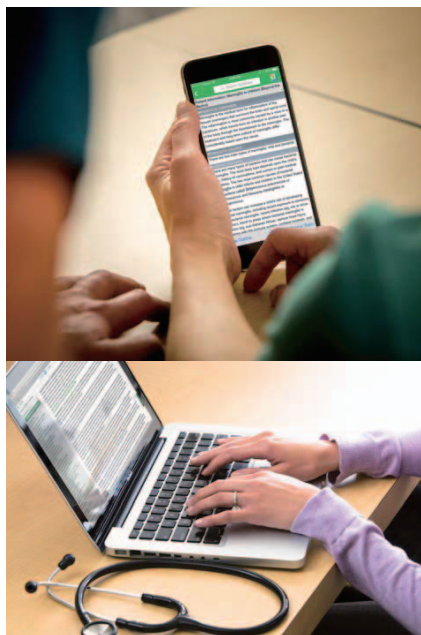
本書では、UpToDateが何か、主な操作方法等について、簡単に説明しております。その他、施設外からアクセス可能なモバイルアプリもご利用いただけます。

是非ご覧いただき、日々の診療にお役立て下さい。

ご不明な点がございましたら、以下までご連絡ください。

Wolters Kluwer UpToDate 電話:03-5427-1930

メール: CS-UTD-DL-JAPAN@wolterskluwer.com



UpToDateの医療コンテンツはエビデンスに基づいており、6,000名以上の優れた医師からなる執筆陣によって常時更新されています。

- 25の専門領域に及ぶ格付けされた推奨治療法は迅速で確信ある意思決定を可能にします。
- 薬剤情報、薬物相互作用及び医療用計算機能を搭載しています。
- 「What's New」や「Practice Changing Updates」は、専門分野における最新の所見を提供します。
- 画像検索機能により、ご自身のプレゼンテーションで利用する資料を探すことが可能です。

UpToDate について

UpToDate とは、各分野の世界中の専門医で構成される執筆陣が、自身の臨床経験と最新文献の臨床情報を統合し、エビデンスに基づく最善の診療指針をまとめた、臨床意思決定支援ツールです。

入手し得る最良のエビデンスに基づいたグローバルスタンダードの情報が日々の診療を支援し、情報収集にかかる時間を短縮します。個別疾患の基礎知識・背景から、詳細な治療方法まで、包括的かつ実用的な情報が得られる為、熟練医から研修医、薬剤師、看護師に至るまで、幅広いの医療従事者の皆様に活用されています。

世界 36,500 以上の施設・国で採用され、150 万人を超えるユーザーが UpToDate を利用しています。日本でも既に 750 以上の施設でご導入いただいております。採用施設では、患者ケア、合併症、死亡率、教育効果などに統計的な有意性があることが、研究で報告されています。

臨床現場の疑問解決・EBM の実践のほか、プレゼンテーション資料を簡単に作成できる機能、薬物相互作用を調べるツール、論文執筆の際に有用な機能が揃っていますので、是非ご活用下さい。

施設内からのアクセス方法：

インターネット閲覧可能な PC のブラウザを開き、www.uptodate.com にアクセスして下さい。
(お客様のネットワーク環境によっては、URL が異なる場合がございます。)

施設外からのアクセス方法 (UpToDate Anywhere のお客様限定)：

重要：予めアカウント登録 (無料) を行い、ログイン用のユーザーネームとパスワードを設定頂く必要があります。アカウント登録についての詳細は「登録ガイド」をご覧ください。

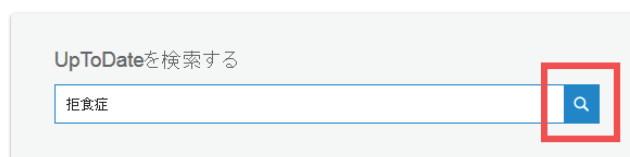
1. PC のブラウザを開き、www.uptodate.com にアクセスして下さい。
2. 上部「Log in」リンクをクリックするとログイン画面になります。登録したユーザーネームとパスワードでログイン頂けます。




UpToDate ご利用クイックガイド

1. 検索ボックスに検索ワードを入力して、 をクリックします。

(病名、症状、手技名、薬剤名、略語など、様々なキーワードに対応しています。複数語を入れる場合は、その間にスペースを入れてください。日本語で検索できますが、コンテンツは英語で表示されます。)



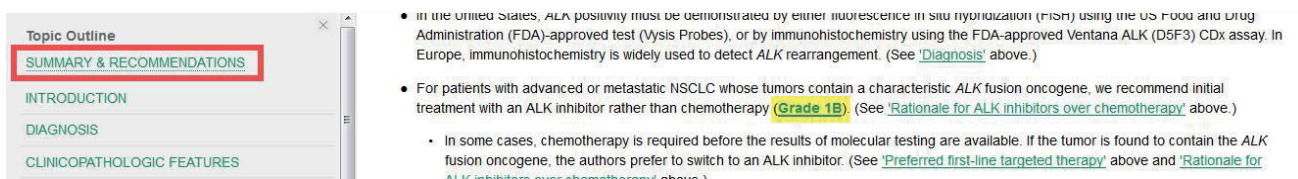
2. 検索結果画面が表示されます。 にマウスポインタを合わせると Topic Outline が表示されますので、内容を素早く把握することができます。



3. 画面上部の検索フィルターを利用して、検索結果を更に絞り込むことが可能です。



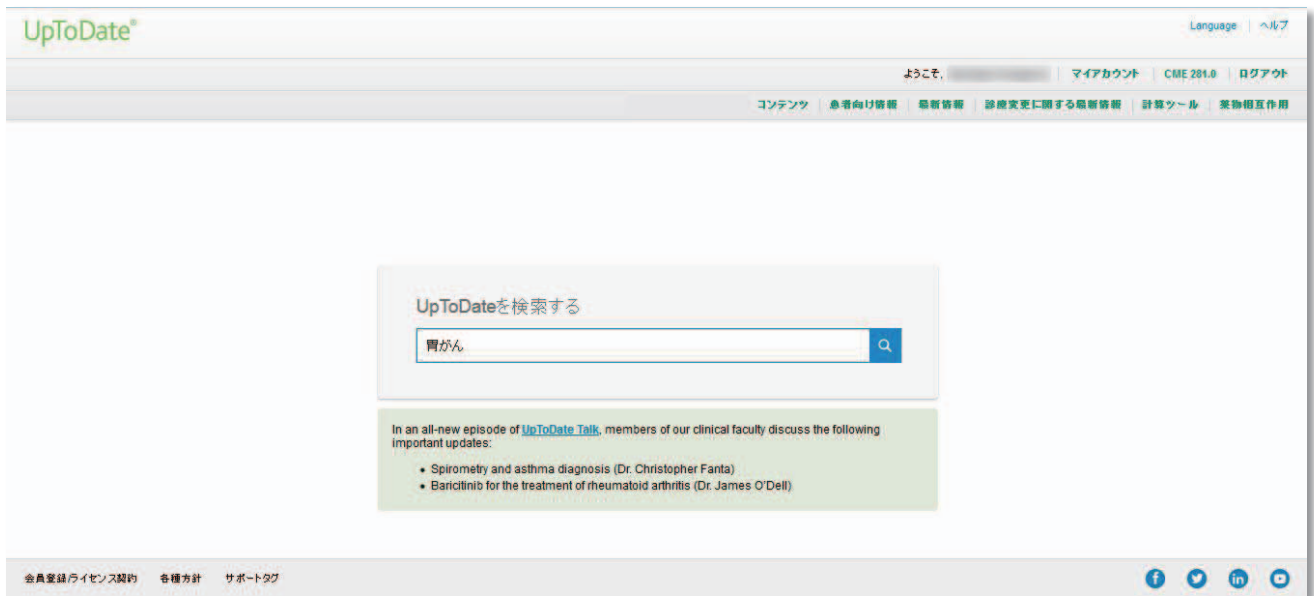
4. タイトルをクリックすると、トピックが開きます。画面左上の Summary & Recommendations をクリックしてトピックの要約をご覧くださいと、内容を素早く把握できます。ここには GRADE システムを用いて格付けされた推奨治療法も載っていますので、現場での意思決定にお役立ていただけます。



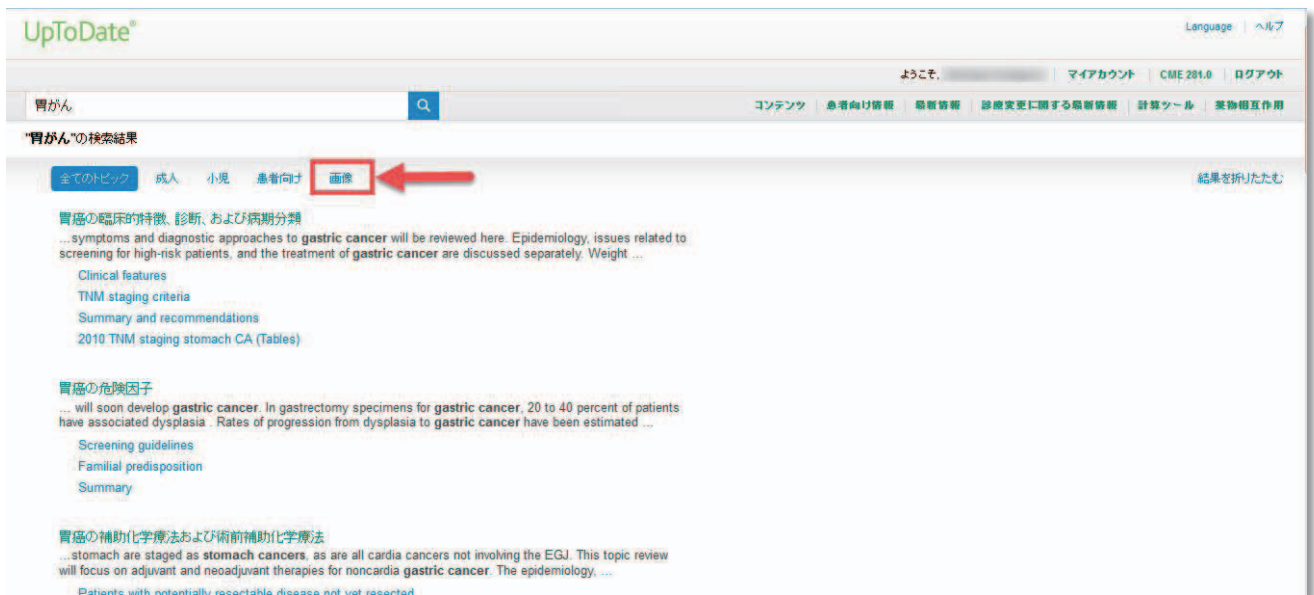
学会発表、講義、各種会議用のプレゼンテーション用資料を、簡単に作成できます

UpToDate には 33,000 を超える画像やビデオがあり、画像を PowerPoint のスライドとして出力する機能があります。

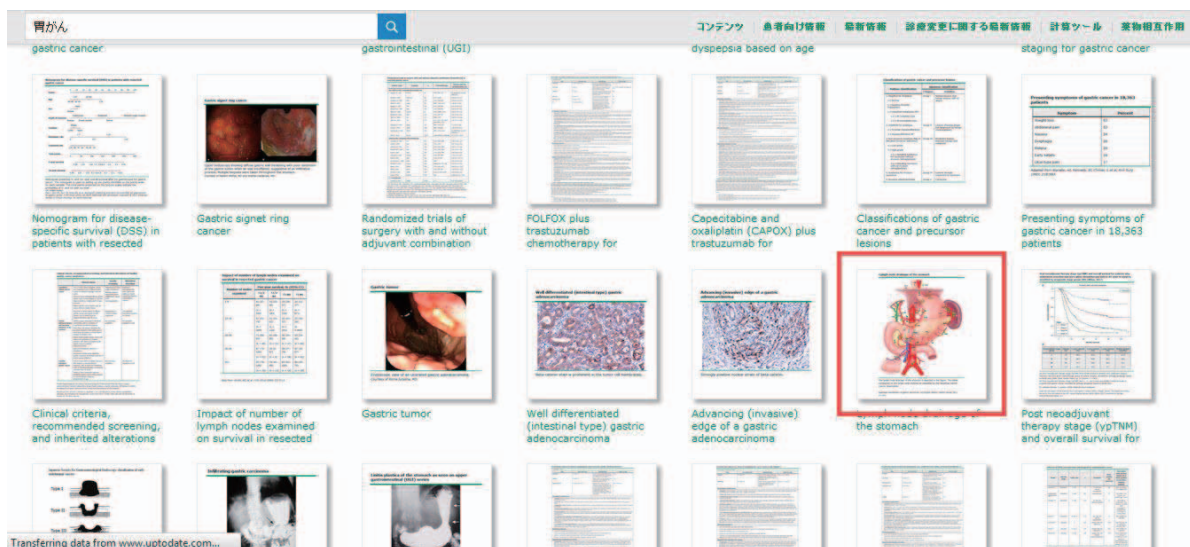
1. UpToDate 検索ページにて、検索ワードを入力します。



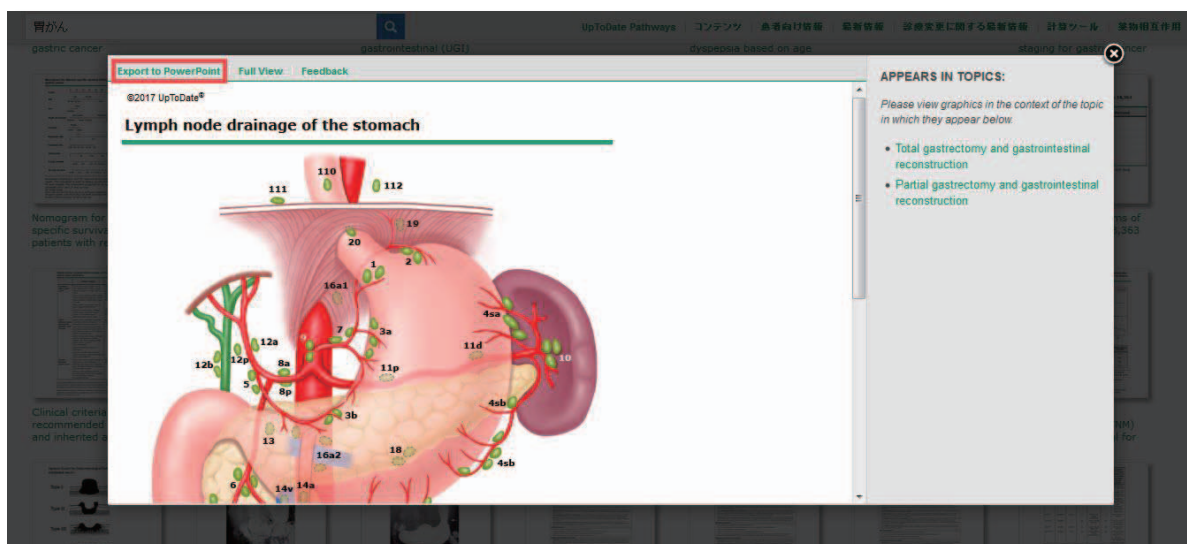
2. 検索結果画面が表示されます。上部フィルターから、「画像」を選択します。



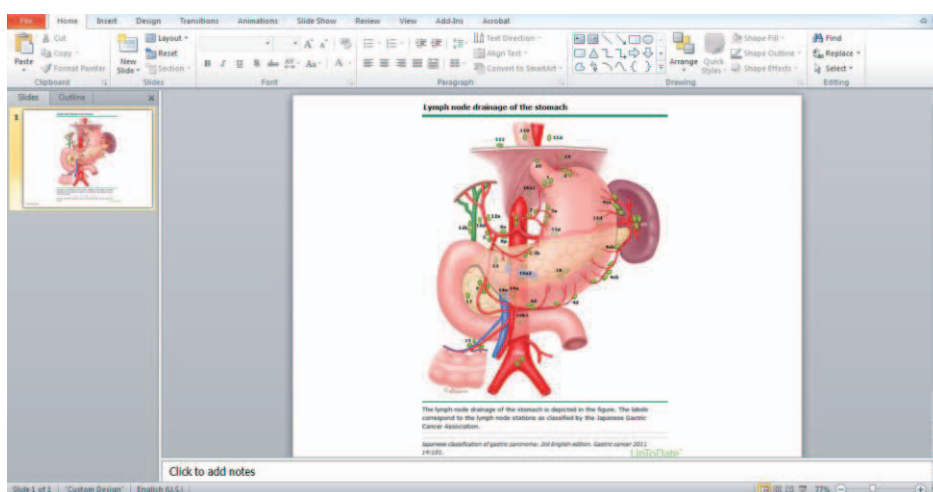
3. 検索ワードに関連する画像が表示されます。PowerPoint に出力したい画像をクリックします。



4. 拡大版が表示されますので、ウィンドウの左上にある「Export to PowerPoint」をクリックします。



5. PowerPoint のスライドとしてダウンロードできます。

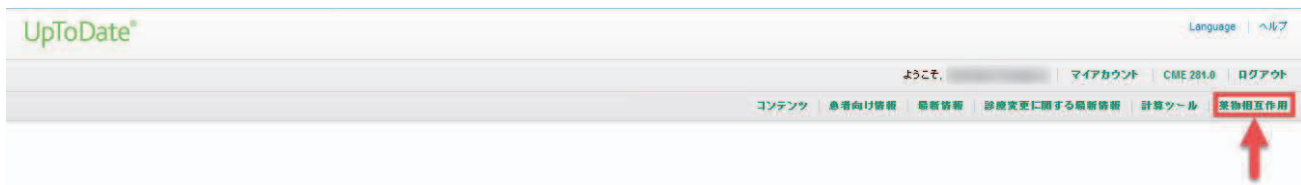


薬物相互作用を調べることができます。

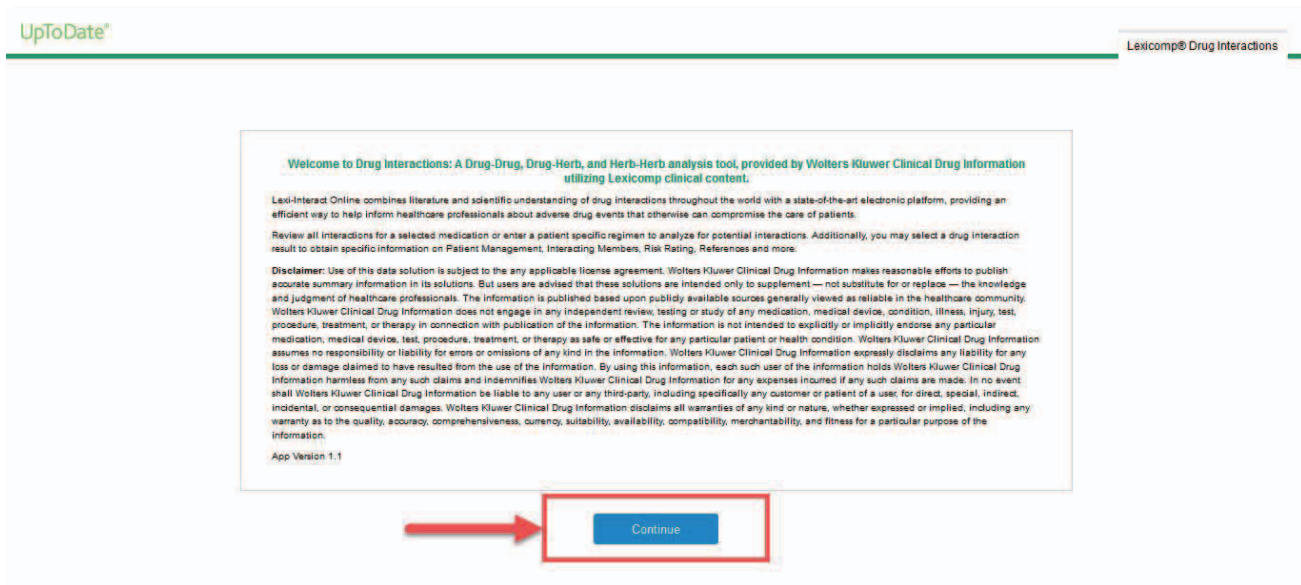
薬を処方する際など、医薬品や薬草間の相互作用を素早く確認できます。（Lexicomp と提携）

※UpToDate 内で閲覧可能な Lexicomp の薬剤情報は、FDA 基準の情報となりますので、予めご了承ください。

1. 画面右上の「薬物相互作用」リンクをクリックします。

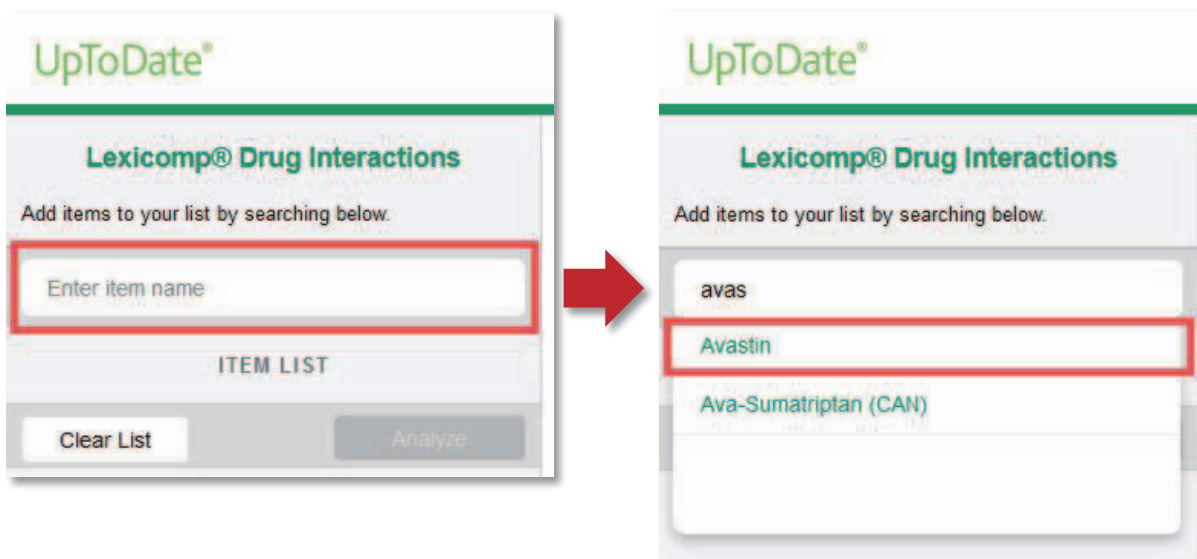


2. 免責事項をお読みいただき、「Continue」をクリックします。



3. 画面左上のボックスに、薬剤・薬草名を入力します。（半角の英数字でご入力下さい。）

入力を始めると検索候補が表示されますので、クリックするとボックスの下にある ITEM LIST に追加されます。



4. ITEM LIST に複数入れ、「Analyze」(分析)ボタンをクリックすると、相互作用がある組み合わせとリスク評価が画面右側に表示されます。

The screenshot shows the Lexicomp Drug Interactions interface. On the left, there is a search bar and an 'ITEM LIST' containing 'Avastin', 'SORafenib', and 'Grapefruit Juice'. The 'Analyze' button is highlighted with a red box. On the right, a legend shows risk ratings: X (Avoid combination), C (Monitor therapy), A (No known interaction), D (Consider therapy modification), and B (No action needed). Below the legend, a single result is shown: 'C: SORafenib / Avastin (Bevacizumab)'. A disclaimer is visible below the result.

5. 分析結果はリンクになっていますので、クリックすると相互作用についての詳細情報（概要や患者管理についてなど）が表示されます。

The screenshot shows the detailed view of the interaction between SORafenib and Bevacizumab. The 'Analyze' button is now blue. The main content area displays the following information:

- Title:** SORafenib / Bevacizumab
- Risk Rating:** C: Monitor therapy
- Summary:** Bevacizumab may enhance the adverse/toxic effect of SORafenib. Specifically, the risk for hand-foot skin reaction may be increased. **Severity:** Moderate **Reliability Rating:** Fair
- Patient Management:** Monitor patients closely for the development of hand-foot skin reaction (HFSR) during combination therapy with sorafenib and bevacizumab. Grade 1 severity HFSR of less than 7-day duration can generally be managed using topical therapies to treat symptoms, but persistent higher-grade and/or recurrent HFSR may require temporary discontinuation of sorafenib and subsequent dose reduction.
- Discussion:** According to a retrospective analysis of 3 sorafenib studies (2 monotherapy studies and 1 study of sorafenib plus bevacizumab), the overall incidence of hand-foot skin reaction (HFSR) (grade 1-3) was more common with combination therapy than with monotherapy (79% vs. 31%, respectively).¹ Similarly, the incidence of higher grade (grade 2-3) HFSR was higher with combination therapy (57%) than with monotherapy (30%). According to sorafenib prescribing information, monotherapy in patients with hepatocellular carcinoma or renal cell carcinoma is associated with a 21-30% incidence of HFSR,² bevacizumab monotherapy is not commonly associated with HFSR.
- Mechanism:** The mechanism for this interaction is uncertain, though it has been proposed that inhibition of VEGF (vascular endothelial growth factor) signaling by anti-VEGF treatments such as sorafenib (multitargeted kinase inhibitor, which inhibits several VEGF receptors) and bevacizumab (monoclonal antibody against VEGF) may be responsible.¹
- Footnotes:**
 1. Azad NS, Aragon-Ching JB, Dahut WL, et al. "Hand-Foot Skin Reaction Increases with Cumulative Sorafenib Dose and with Combination Anti-Vascular Endothelial Growth Factor Therapy." *Clin Cancer Res.* 2009. 15:1411-6.

論文執筆の際に便利です：現在入手可能な最も質が高いエビデンス（論文）を、短時間で把握することができます

PubMed で検索をかけると数万件の検索結果が表示され、論文の質も玉石混濁です。UpToDate では、各科の執筆者・編集者が、現在入手可能な最も質の良いエビデンスを引用してコンテンツを作成していますので、各トピックの参考文献をご覧いただくと、質の高い論文を簡単に見つけることができます。

1. トピックを開き、画面左側の Topic Outline（見出し）を中ほどまでスクロールすると、「REFERENCES」のリンクがあります。

The screenshot shows the UpToDate interface for the topic 'Laparoscopic surgery for ovulation induction in polycystic ovary syndrome'. On the left, a 'Topic Outline' sidebar lists various sections. The 'REFERENCES' link is highlighted with a red box and a red arrow pointing to it. The main content area shows the article title, author information, and the start of the introduction text.

2. クリックすると、参考文献リストが表示されます。ほぼ全てリンクになっていますので、クリックすると Medline の抄録と PubMed へのリンクが表示されます。

This screenshot shows the 'REFERENCES' section of the article. A list of four references is displayed. The first reference is highlighted with a red box: '1. Rotterdam ESHRE/ASRM-Sponsored PCOS consensus workshop group. Revised 2003 consensus on diagnostic criteria and long-term health risks related to polycystic ovary syndrome (PCOS). Hum Reprod 2004; 19:41.' A red arrow points to the first reference.



This screenshot shows the Medline abstract for the first reference. The title is 'Medline ® Abstract for Reference 1 of 'Laparoscopic surgery for ovulation induction in polycystic ovary syndrome''. The abstract text is visible. At the bottom, the 'PubMed' link and the PMID '14588154' are highlighted with red boxes and red arrows.

*施設にリンクリゾルバ・PubMed LinkOutがあれば、この画面にリンクを貼ることで、簡単に原著へのアクセスの可否が確認できます。